

令和2年度

# 家庭学習のすすめ

南行徳中ブロック家庭学習リーフレット 中学校版  
～自ら学ぶ姿勢を作るために保護者・先生  
がサポートすることは～

## 家庭で自ら学ぶ姿勢を作るために

- ① 日々の授業は共に学び、「わかった」を体験する場です。家庭でそれを「定着させる場」と考えよう。
- ② まずは、学校から出された「宿題」を必ずやる習慣を身につけよう。
- ③ 宿題が終わったら3ページを参考に、1ページノートに取り組もう。
- ④ 勉強が終わったら忘れ物がないように、翌日の授業準備をしてから寝ましょう。

## 保護者の皆様をお願い ～担任(学校)と連絡を取り合しましょう～

- ① いろいろな点で個人差があるのが当たり前です。お子さんにあった良い学習の方法を一緒に考えましょう。
- ② 家庭と担任(学校)が連携していくことで、子どもたちの良さをさらに伸ばしていきましょう。

各小学校で作成された「家庭学習のすすめ」は、中学校版を参考にしながら年齢に応じた課題設定を各小学校で行っています。

南 行 徳 中 学 校 ブ ロ ッ ク

(南行徳小学校 新井小学校 富美浜小学校 南行徳中学校)

## <学習環境を整えよう>

### 1 勉強場所と時間を確保しよう

学習で一番大切なのは「集中力の持続」。そのために、学習環境作りはとても重要です。机周辺を整理し、まずは、集中して学習できる場所を確保しましょう。家庭で学習する時間帯を決め、その時間は家族全員で学習するようにしましょう。

### 2 自分に合った学習方法を見つけよう

好きな教科や長時間取り組める教科、逆に苦手な教科やよくわからない教科等、学習内容の組合せを工夫しましょう。そして、集中力が持続するように、休憩や気分転換を上手にしながら、自分にあった学習方法を見つけることが大切です。

### 3 脳の働きを支える食事と睡眠

食事や睡眠は、脳の働きに大きく影響します。決まった時間にバランス良くとることが重要です。空腹時や満腹時での学習や夜遅くの学習などは効果的ではありません。睡眠不足は翌日の不調や体調を崩す原因となります。7～8時間睡眠時間を確保するように心がけましょう。

○早寝    ○早起き    ○朝ご飯

## <子どもの学習に関心を>

### 1 机に向かう習慣を身につけよう

勉強の苦手な子は、「机に向かう」習慣がありません。習慣を身につけるためにも、家族で時間を設定することが大切です。

<学習時間の目安>

1年生：1～2時間

2年生：1.5～2.5時間

3年生：2～3時間

### 2 字は丁寧に書く習慣を身につけよう

(覚える気持ち・伝える気持ちで書きましょう)

せっかく家庭学習をすすめても、雑な文字では、正確に伝わらなかつたり、思わぬ勘違いの元です。日頃の心がけで「丁寧な文字を書く習慣」を身につけましょう。

### 3 「宿題」や「復習」からはじめよう

(やるべき事、できる事から)

学校でその日に学習したことをきちんと整理し、自分のものにするためには、まず復習が重要です。また、宿題を必ずやることを通して、基礎学力の定着を図りましょう。授業のプリントやノートの整理、教科書の音読等、できる事からはじめましょう。

## <家庭と学校との協力を>

### 1 親子の会話を大切に

子どもを育てることは大変なことです。親は、必要なことを教え導き、子どもの健康管理をすると同時に、悩みを聞き、支えていくことも必要となります。毎日一緒に生活していながら、わかっているようで知らないことも多いものです。まずは「話を聞き、子どもの気持ちや行動を知ること」その中から、「援助が必要な時か、見守る時か」を判断していきましょう。また、約束を守ることができた時や頑張った時は、子どもの努力を認め励ましの言葉をお願いします。

### 2 配布文書や連絡等の確認を

家庭と学校を結ぶのは、子どもたちです。学校からの配布文書や連絡等がきちんと伝わるように、子どもが毎日使っているクリアファイルや生活ノート(忘れないズウ等)の状態に気を配って下さい。

## 1 ページノートの取り組み方

- ① 1ヶ月や1週間で達成できる目標を設定します。
- ② その目標を達成するために、具体的な手立て（取り組む内容）を考えます。
- ③ 具体的な手立てを考えるときは、「自分がしっかりできる内容」を設定することが大切です。自分が取り組める小さな努力の積み重ねが大切です。
- ④ 取り組んだ内容を定着させることが目標です。そのため、プリント等のワークシート類は使わず、絵やイラスト、図・表なども効果的に使っていきます。
- ⑤ 課題設定が上手にできない生徒へは、中学校から下記のような課題表を配布します。有効的に活用しましょう。
- ⑥ 翌日担任の先生に提出しましょう。担任の先生から取り組みについてのアドバイスをもらいましょう。
- ⑦ 学習内容がわからない場合は、教科担当の先生へ質問に行きましょう。

（課題の例）

『課題 数学』 \*ノートに必ず「式・途中式・解答」をすべて記入すること。

日付	内容	日付	内容
3/25	基礎学習 8 ページ	4/1	基礎学習 2 6 ページ
3/26	基礎学習 9 ページ	4/2	基礎学習 3 1 ページ
3/27	基礎学習 1 3 ページ	4/3	基礎学習 3 2 ページ
3/28	基礎学習 1 5 ページ	4/4	基礎学習 4 2 ページ
3/29	基礎学習 1 7 ページ	4/5	基礎学習 4 3 ページ
3/30	基礎学習 2 4 ページ	4/6	基礎学習 4 4 ページ
3/31	基礎学習 2 5 ページ		

1 ページノートを活用して、自分の課題に対して目標を設定し、解決に向け努力する姿勢を身につけよう。